

間質コラーゲナーゼ

Cat. No. EXWM-4353

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 この酵素は、間質コラーゲングループの基質であるタイプI、II、IIIからその名前を取っています。これらはすべて、ヘリカルドメインで切断されます。しかし、 α -マクログロブリンははるかに速く切断されます。この酵素は脊椎動物に広く分布しています。ペプチダーゼファミリーM10のタイプ例

別名 脊椎動物コラーゲナーゼ; マトリックスメタロプロテイナーゼ1

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 3.4.24.7

CAS登録番号 9001-12-1

反応 コラーゲンの三重らせんの切断は、N末端から分子の長さの約4分の3の位置、 $\alpha 1(I)$ 鎖の Gly775+Ileで行われます。合成基質および α -マクログロブリンを、P1'が疎水性残基である結合部位で切断します。

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。